



# 明倫ゼミナール

## 松田 直丈

高校部責任者



明倫ゼミナール 松田直丈 高校部責任者

# 過去最高実績の秘訣は手厚い進路指導にあり ウイングネットの活用で社員は 人にならざるを得ないことに注力する

**高校生の進路は成績だけでは決められないウイングネットで実現する手厚い進路指導**

高校部はウイングネットと個別指導を組み合わせて指導しています。映像授業を予習として活用し、足りない部分を個別指導で補完する形です。進捗状況や理解度、成績管理をスタッフが

行い、定期テストや大学入試に備えています。弊社ではこの「人」が行う部分を特に重視しており、普段から生徒や保護者と信頼関係を構築する努力をしています。

成績だけである程度志望校を絞り込める高校受験と違い、高校生の進路は自分のやりたいことや個性、将来を見据えた上でないと決められません。塾としては成績を上げて上位の大学へ行かせたいと思わないでもないですが、今後の自分、将来を決めるのが大学受験



ですから何よりも生徒の希望が第一です。一番良い選択をしてもらえよう、目標達成のためには何が必要か一人ひとりにしっかりと伝える進路指導を行っています。高校生は声かけの内容よりも「誰の言葉か」を重視しがちです。同じ言葉をかけても先生によって素直に聞いたり聞かなかったり。大人と違って高校生は空気を読まずダイレクトに態度に出すのでかなりシビアだと思います。

進捗の遅れや理解不足など数値で表れることに加え、生徒の様子には常に気を配ってい

みだと思えます。

個別指導では大学生講師が指導に当たると不安視する保護者もいらっしゃいますが、弊社ではそれをあえてメリットであると強調しています。長年、地域に根ざして教育を支えてきたこともあり、かつての塾生たちが講師として戻って来てくれています。明倫のことをより理解し、明倫の指導で大学合格を勝ち取った経験に基づく先輩たちの指導は受験生には何より心強いものです。昨年、過去最高の合格実績を出すことができたのはこのような手厚い進路指導にあると思っています。



ウイングネットの映像授業を視聴して予習する生徒たち

使っていきたいと思えます。

この度ウイングネットを導入された高校生指導で活躍する生成AIは志望大学合格に必要なカリキュラムの提示や、強化したい学習単元のコンテンツ検索など、現在は人の手に頼っているところを自動化できるとあって大いに期待しています。様々なICTツールも結局、最後は「人」でないとできないことがあり、かといって、人にばかりに注力するとスピード感がなかったり、範囲が狭まったりするため、うまくバランスをとって使っていきたいと思えます。

**ウイングネットは講座が豊富で過不足なし！変化する受験環境にも即対応**

ウイングネットの良いところは講座が豊富だけでなく、その量が適切だということです。さらに英検取得のタイミン

**県外への進出も視野に  
まずは豊田市の高校部校舎を  
リニューアル**

今年も順次教室は増やしていく予定で県外への進出も検討中です。一方で、高校部をテコ入れする目的もあり豊田市の校舎をリニューアルし、映像授業と個別指導に加え集団授業



MEIRIN 高校館 星ヶ丘校 大山紗知氏

異動が頻繁にある公立高校とは難しいでしょうが連携によりお互いにメリットを感じられる提案ができるよう引き続き模索していきます。「人」の関わる部分を重視することです。「人」を育てるための研修にも力を入れてきました。昨年は他県で展開するグループ傘下の塾との合同研修を実施し好評だったため今年も継続する予定です。校舎を一人で任せられる社員が孤独を感じないよう、統括責任者による巡回や社員同士で情報共有や交流ができる仕組みも作ろうと思っています。また、業務を詰め込みすぎず、余力を持てるように心がけています。何事も余力、遊びがないとうまく回りません。こちらもバランスが大事なのです。未来を担う若手を育て、生徒たちに手厚く、地域に根ざし、校舎を増やし、試行錯誤しながら、グループ会社

とも連携して時流に乗っていったらと思っています。

個別指導で学習を補正し調整する

